

「平成31年度 学力向上アクションプラン」

足立区立伊興小学校 学校長 井上 龍夫

	新 継	アクションプラン	対象・実施教科	頻度・実施時期	具体的な取り組み内容 <誰が、何を、どのように>	達成確認方法	達成目標（＝数値） <いつまで・何を・どの程度>
1	継 続 ・ 改 善	朝学習 (チャレンジタイム、 パワーアップタイム)	全児童 国語 算数	毎週火（国語） 毎週水（算数） 始業前10分	【指導体制】担任 【取組のねらい・目的】学習内容の復習・確認。 【使用教材】漢字は習得確認テスト 算数は計算等の既習事項確認テスト 採点は担任。一両日中に返却。	・毎回のミニテスト等の集計 ・集計結果のデータ化による共有	・毎回のミニテスト等で正答率80%以上の児童が80%以上にする。(8:8運動)
2	継 続 ・ 改 善	放課後補習教室	全学年 ・チャレンジタイム80点未満 ・確認テスト基準点未満 ・国語・算数通過率未達成児童	毎週月・火・木 放課後30分	【指導体制】担任+専科サポートメンバー4名 【取組のねらい・目的】月曜日は、各学級において、把握したつまずきに応じて、演習を中心に個別指導。火曜日は特に指導が必要な児童に個別指導。木曜日はチャレンジタイムの未合格者に再テスト及び補習を行い、漢字の確実な習得を図る。 【使用教材】次へのステップ、ベーシックドリル、区調査付属問題等	・各種調査 国語の言語面 算数の技能面	・調査結果の区平均+5ポイント
3	継 続 ・ 改 善	授業改善	全学年	年間を通して	【取組のねらい・目的】 ①足立SDに基づいた授業とノート指導の統一。 ②百マス作文の全学年実施及び教室掲示の統一。 ③教科別部会による小中連携、課題解決と批判的思考力の育成を目指す校内研究の充実。	・定着度確認テスト(2月実施) ・児童意識調査(校内研まとめ)	・2月実施の定着度確認テストで通過率80%以上の児童が80%以上にする。(8:8運動)
4	継 続 ・ 改 善	家庭学習の充実	全児童	年間を通して	【取組ねらい・目的】基礎基本の定着を図るため、漢字・計算・音読を基本とした家庭学習を課す。 各学年の家庭学習の時間については1・2・3学年は15分×学年、4・5・6学年は60分とする。	・学校評価アンケート	・家庭学習ができていると回答する保護者90%以上
5	継 続 ・ 改 善	夏季がんばり教室	全学年 ・国語・算数 通過率未達成児童	夏休み期間中の10日(初めに7日間、終了前に3日間実施) 各日50分	【指導体制】担任+専科サポートメンバー4名 【取り組みのねらい・目的】学年の担任の少人数指導のもと進める。夏休み前までの学習内容及び既習事項の学習内容で顕著につまずきが見られるところを重点的に補充指導を行う。 【使用教材】プリント教材	・夏季休業明けの確認テスト(区調査同一問題や付属問題)	・夏休み終了後の確認テストで全員の正答率の15%アップ